

# 沖縄キリスト教短期大学報

那覇市首里当蔵町3-6-1

沖縄キリスト教短期大学

電話 (0988) 87-5161

発行人 学長 大城 実

編集人 事務局 総務課



## 送る言葉

学長 大城 実

人はハンだけでは生きず、人は主の口から出るすべのことばによって出きる。(申命記8:3)

イエスは……言われた、「もしわたしの言葉のうちにとどまっておるなら、あなたがたは、ほんとうにわたしの弟子なのである。また、真理を知るであろう。そして真理は、あなたがたに自由を得させるであろう。」(ヨハネ8:31-32)

晴れて卒業の栄冠をかちとり、新しい生活への旅に出立しようとしている諸君に、沖縄キリスト教短期大学を代表し、心から祝詞を申し上げます。また諸君のこれか

「卒業式」に相当する英語の Commencement の元来の意味は、「開始」である。スタートである。諸君は、本短期大学の全課程を終了したのであるが、それは学習ことの終了を意味するものではない。すべての正しい教育は、全生涯の主要事業である自己教育に人を導き入れるものでなければならぬ。イエスの哲学者ヒルティのことばである。私たちが「正しい教育」をここにかけてきたつもりである。少なくとも、諸君は本短大での二ヶ年間、学問の方法を学習してきたはずである。どうか、今日の日の喜びを、自己教育という新しい旅立への決意にかえて、自信と希望をもって歩みはじめていただきたい。本短大で学んだことを活かして、各自の才能を開発し、許された高さまで精一杯のびる努力を続けていただきたい。私たちは、

誇りと期待とをもつて諸君の歩みを見守っている。科学技術の高度な発展に伴い、価値観が多様化し、私たちの周辺から、確かなもの、心から頼りになるものが失われた観がある。私たちの世界は日まぐるしく変転している。明日の世界がどうなるのか予測がつかず、人間の進むべき方向も定かではない。そういう世界に私たちは生きていく。そしてそういう時代だからこそ、私たちは「人間」に目をとめ、「人間とは何か」と真剣に問うことを迫まられている。

人間に関する学問は多い。医学があり、心理学がある。人類学、社会学、生物学、動物学がある。そして、各々の分野における研究の進歩と幸福に大きく貢献していることも事実である。しかし、それでも尚、「人間とは何ぞや」の問いは、根源的な問いとして残っている。科学的な知識や技術だけでは、十分な答えは得られない。その理由は、「人間についての問い」は、人間を越えた問いだからである。問う人自身、問われていない存在にすぎないからである。問う者自身、自らの存在根拠を持たない者だからである。従ってその答えも、人間から出るのではない。私たちが越えた存在、私たちの存在根拠である神との関係において答えられるものである。私たちの周辺から頼りになる、

確かなものが失われたと言った。それは、今日の状況であるともいえる。本来人間存在につきまとう現実になることはできない。他者との関わりの中で、つまり誰かに頼ることの中で、人は人となる。しかし、誰かを頼りにしなければ生きられない人間は、頼るに備える者を持たないし、また頼るべき者も知らない。最後のよりどころであるはずの自分自身さえ、たよりにならないことを知っている。その意味において、人間はまったく無力である。自らのいのちの意味を、その存在の根拠を、自分の中に見出すことができない。それ故に、私たちは人間についての問いの答えを神に求める他はないのである。

私たちが生きる為にパンを必要としている。パンを得るために働かなければならない。それは人間にとつて基本的な営みであるが、それだけでは充分ではない。人間のいのちを支え、生きる意義を与えるのはパンではないことに目をとめたいものである。自らの存在の根拠をより確かな方に求めていたいただきたい。その方が、私たちに真の自由を約束する真理の源だからである。

諸君が本短大で学んだということに誇りを持ち続けられるよう、今後とも精進することを約束して私の送る言葉の結びとしたい。御健闘と御発展を祈る。

## 一坪献金感謝報告

(期間 1984年1月～12月迄の受入報告)  
(順不同・敬称略)

期間中献金総額 7,166,807円

(内訳)

- 1. 同窓生 917,500円
- 2. 学内教職員 3,183,000円
- 3. 教会関係 1,438,698円
- 4. その他一般 1,627,609円

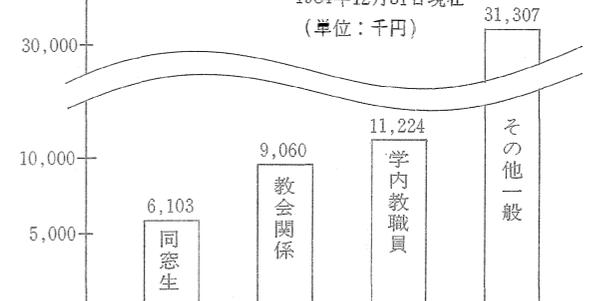
一坪献金運動へのご協力、誠にありがとうございます。ここに感謝をもって、ご報告致します。今後とも、尚一層のご協力を賜わりたくお願い申し上げます。理事長 亀川 栄一 学長 大城 実

個人	金額	個人	金額	個人	金額
▶ 同窓生及び父母 917,500	金城 誠昭 135,000	山 川 哲 男 35,000	大 山 保 表 300,000	浅 野 恵 美 子 140,000	
金 城 武 雄 100,000	平 良 梅 子 50,000	徳 本 寛 20,000	▶ 学 内 教 職 員 3,183,000	喜 友 名 静 子 250,000	
上 地 光 子 4,000	稲 福 清 彦 35,000	平 良 梅 子 50,000	大 城 実 280,000	外 間 き み 子 35,000	
名 城 光 子 4,000	当 山 清 永 35,000	大 城 宜 武 69,000	大 城 宜 武 69,000	山 城 真 紀 子 350,000	
知 花 君 子 7,000	山 里 勝 一 30,000	比 嘉 健 次 郎 60,000	比 嘉 健 次 郎 60,000	西 銘 純 子 10,000	
Nobuko Shiroma 30,000	仲 原 正 富 10,000	漢 那 憲 治 49,000	漢 那 憲 治 49,000	糸 数 美 智 子 1,000,000	
上 地 洋 子 13,000	▶ 県 外 171,209	前 里 光 盛 170,000	▶ 県 外 171,209	▶ 団 体	
田 中 り り 子 10,000	和 田 新 之 助 70,000	与 儀 勝 彦 32,000	和 田 新 之 助 70,000	▶ 教会関係 1,438,698	
神 谷 基 10,000	斉 藤 俊 5,000	崎 山 恵 子 90,000	斉 藤 俊 5,000	沖 縄 教 区 会 100,000	
安 村 牧 子 ・ 昌 亨 35,000	高 橋 三 郎 70,000	金 城 ミ サ マ 8,000	高 橋 三 郎 70,000	沖 縄 婦 人 連 合 会 100,000	
高 橋 恵 子 35,000	川 谷 威 郎 10,000	栄 野 比 加 代 子 6,000	川 谷 威 郎 10,000	京 北 教 会 10,000	
宮 城 享 子 35,000	蛭 江 紀 雄 10,000	与 那 ヨ シ 子 8,000	蛭 江 紀 雄 10,000	糸 満 教 会 50,000	
稲 利 美 子 35,000	James B. Denson 6,209	渡 久 地 政 順 15,000	James B. Denson 6,209	石 川 教 会 35,000	
石 垣 敦 子 30,000	▶ 県 内 1,105,000	宮 元 和 子 6,000	▶ 県 内 1,105,000	西 原 教 会 5,000	
洲 鎌 涼 子 35,000	賀 数 美 代 子 20,000	真 栄 城 隆 司 30,000	賀 数 美 代 子 20,000	福 岡 玉 川 教 会 5,000	
上 原 香 代 子 35,000	島 袋 フ ジ エ 2,000	吉 永 紀 子 6,000	島 袋 フ ジ エ 2,000	名 護 伝 道 所 35,000	
知 念 正 枝 30,000	高 江 洲 ア キ 50,000	照 屋 敏 勝 30,000	高 江 洲 ア キ 50,000	三 重 教 会 10,000	
前 川 周 子 20,000	山 里 ツ ル 10,000	神 山 美 代 子 58,000	山 里 ツ ル 10,000	■ 本 キ リ ス ト 教 保 育 所 同 盟 1,000,000	
山 城 ト ミ エ 3,500	照 喜 名 泰 子 35,000	新 垣 政 信 9,000	照 喜 名 泰 子 35,000	日 本 キ リ ス ト 教 178,698	
和 宇 慶 由 美 子 3,500	仲 宗 根 盛 栄 3,000	下 地 玄 毅 22,000	仲 宗 根 盛 栄 3,000	甲 子 園 教 会 10,000	
国 吉 典 子 4,500	外 間 政 章 100,000	儀 間 朝 健 30,000	外 間 政 章 100,000	▶ その他・会社等 351,400	
平 田 勉 7,000	大 城 満 子 30,000	伊 志 嶺 博 志 120,000	大 城 満 子 30,000	同 窓 会 200,000	
高 良 恭 子 8,000	渡 真 利 源 吉 500,000	金 城 直 秀 15,000	渡 真 利 源 吉 500,000	み つ る 保 育 園 30,000	
漢 那 和 子 3,500	高 江 洲 良 次 5,000	山 里 恵 子 100,000	高 江 洲 良 次 5,000	沖 縄 船 食 50,000	
崎 浜 厚 子 3,500	名 城 嗣 明 50,000	柳 沢 千 恵 子 70,000	名 城 嗣 明 50,000	福 岡 女 学 院 26,400	
宮 城 知 真 35,000		知 花 繁 行 80,000		短 期 大 学 35,000	
高 宮 城 朝 楨 ・ 紀 子 35,000		DAVID & KEIKO GRAY 35,000		き も の 専 門 店 金 閣 35,000	
				武 庫 川 幼 稚 園 10,000	

同窓生各期別献金状況

1984年12月31日現在					
期	金額	期	金額	期	金額
1	560,000	10	362,500	19	82,500
2	275,000	11	227,000	20	230,000
3	329,000	12	704,800	21	336,000
4	70,000	13	225,000	22	240,500
5	55,000	14	133,000	23	284,500
6	70,000	15	143,000	24	176,500
7	577,000	16	167,000	25	275,000
8	105,000	17	143,000	26	100,000
9	161,215	18	70,000	合計	6,102,515円

寄付金内訳



春に寄せて

英語科科長

島袋 忠雄



春日お墨付きを手中にする諸君、心から祝意を述べたい。ご父兄のお喜びはいかばかりだろうか。実は私も、ある種の感慨でいっぱいである。「英語科長」を命じられたために、諸君とこれまでとは異った関わり方をしたためであろう。就職が決まり、二重の喜びにひたっている者は、特にうつつおしく思うだろうが、この小さな管理職(間もなくその任を解かれるが)のしからしむ老婆心に、今一度つき合ってほしい。

結論を先に言うと、資格、技能を身につけよということだ。いかなる境遇に身を置こうとも自立でき、それによって世の役に立つことのできる資格、技能である。どういふ分野でも結構だが、ここでは、行きがかり上、英語を取り上げることにする。

周知のように、世はまさに国際化時代。ここ数年、国際交流年、国際障害者年、国際婦人年と、「国際」を冠した年が続き、今年はその念が入って、国際青年年と時代の方で諸君に微笑みかけているかのようだ。その国際化社会の共

通語として定着したのが英語である。いつたに、大学出たての若者に、その道の達人たることを要求するのは酷であろう。全人教育を旨とする本学で学んだ諸君は、雑多な科目を学ぶ過程で、専門の英語をどういふ分野で活用するか、その方針が決まっていれば上出来だと言えよう。英語そのものは、今後の諸君の心がけ次第でいくらでも磨きをかけることができる。夥しい数の日本人がこの言語に取り組みが、これを縦横に駆使できる人はひとにぎりしかない。どうか、「狭き門」を通り抜けて、ニキスパートの域へと歩をすすめてほしい。最後に、君たちの多幸を祈るとともに、君たちと本短大の職員、在学生との友誼がいつまでも続くことを希望してはなむけとしたい。

卒業生へ

保育科科長

神山 美代子



ご卒業おめでとうございます。ご卒業を送り出すに当り、皆さんにこれからも考えていただきたいことをいくつか申し上げます。旧約聖書の「伝道の書」に、「すべてのことに時がある」ということばがあります。この「時」は、規則正しく必ず巡ってくる四季の

時とはちがって、人生において一回しかやっつけない時のことをさしています。人生においてその、「時」を逃しては、二度とやっつけない時があります。皆さんが迎えている青春の時も、まさにその「時」ではないでしょうか。

皆さんがこれまでで大学で学んだことを若いうちに社会で実践して、自分の仕事に役立てる姿勢、また仕事をやる中で、謙虚に学ぶ姿勢を確立していただきたいと思えます。そのことは長い将来にわたるそれぞれの生き方の土台を築くことになると思います。本学は必ずしも女子短大ではありませんが、大多数が女子学生なので、社会における女性の自立について考えざるを得ません。女性の自立は単に経済的に自立しているというだけのことでなく、一個の人間としての自立、女性の自立を疎外している障害をより少なくしていく努力も必要なことだと思えます。その意味で一人の人間として、主体性を養う自己の確立、人間形成に励んで下さい。複雑な社会のしくみの中で、自分を見失ったり、毒されないうえにも、自分をしっかり見つめて下さい。

自己の確立と同時に、ただ自己主張の強い人間にはなくして、協調性ある大人に成長することも大切だと思えます。社会の中では一人で生きるのではなく、多くの人々のお世話になり、支え合って生きるわけですから、他の人と共に協力して仕事ができるように

さようなら

一般教養主任

渡久地 政順



「今を美しく」これは本年度キリ短祭のテーマである。原文は「自分の植えられた所で花を咲かせよ」といふ意味である。如何なる状況の中にあっても、自分を大事にし、精いっぱい生きることの意味である。

「今を美しく」これは本年度キリ短祭のテーマである。原文は「自分の植えられた所で花を咲かせよ」といふ意味である。如何なる状況の中にあっても、自分を大事にし、精いっぱい生きることの意味である。私は今、このことを卒業して行く、一人一人に心をこめて送りたい。苦しい時には「今を美しく」と心の中で唱え、常に美しい人生の創造に努めて欲しいのである。

卒業生の度毎に気が滅入ってしまう。何かの縁で出会い、気がかりかけた頃去ってしまう。何とも淋しいものである。教師の宿命だといえども、それまで、センチメンタルだといわれれば、それもまた仕方ないことである。時には、私達のことを想い出して欲しいと願うのみである。

卒業生一人一人に送ることを、終日、考えに考えた未到達したのは、「さようなら」ということばである。万感の思いをこめて「さようなら」

在学中の思い出

英語科二年次

玉城 須奈子



ト教短大を卒業し、一社会人として新たなスタートを切ります。今、私の胸中は、卒業の喜びとは別に、この二年間で自分がどれほど成長したかということに対する不安と疑問で、一杯です。人はみな、高い目標をもって大学へ行きます。従って、在学中にそれぞれの目標がどの程度達成されたかによって、学生生活の充実度が決まると思っています。

本学入学に際して、私は二つの目標をもっていました。一つは、少人数制教育の利点を活かし、英語力を十分身につけること。もう一つは、人との交わりによって視野を広げ、自己の向上を計ることでした。

最初の目標は、その半分も達成できなかったように思います。理由は、努力不足ということにつきま。学問に対する大きな誤解と油断があったのです。キリ短は外人講師による徹底した授業を誇っているのです。毎日授業さえ受けておれば、飛躍的に英語力が向上するものと思っていました。英語を勉強するのに最適な環境にいな

ら、それを最大限に活かせなかったことに対して、心残りがあります。一方「人との交流を通して自己の向上を計る」ということに関しては、予想以上に成果がありました。幸いに本短大には、教師と学生の交流を計ることを目的とした「オフィス・アワー」があります。その時間に教師と親しく語り合えることができ、得がたい体験をしました。クラブ活動でも貴重な体験をしました。英語劇クラブで「ベニス

の商人」を演ずることによって、友情、信頼、責任の大切さを体験し、それが私をひと回り大きくしたように思います。ここを去るにあたり、多少の不安と後悔は残るものの、キリスト教短大での生活は、私の人生にとって大きな糧となるものと確信しています。

私の夢

保育科二年次(学生会長)

兼 本 るみ子



最後は、自分の机や本棚の整理を始めた。すると、私が高校三年の時に書いた読書感想文が出て来たので、懐かしく思い読み返してみました。それには、「この本との出逢いは私の人生を変えたと言っても言い

すぎではないでしょう。』などと大げさなことが書かれていました。しかし、確かにその通りかも知れないと、あれから三年たった今でもそう思います。

あれは高三の夏、そろそろ進路を決定しなければいけないと言った。私は自分が何をやりたいのか、なにやらアブラアラしていました。そんな時です。灰谷健次郎さんの「兎の眼」に出逢ったのは。物語を読んで、「子どもの心というものがこんなにも素直でいたむきであることを知った時、私はこれまで見たこともない素晴らしいものを発見したような感動を覚えました。そして、そんな子どもたち

に聞かされていれば、どんな苦しみも辛さも乗り越えて生きていけるような気がしたのでした。こうして私は短大へ進学し卒業したら子どもの先生になろうと決心しました。

私は、この本と出逢うまでは、子どもというものに興味をなかつたばかりか、幼稚園や小学校の先生には決してなまいと考えていました。と言うのも、私は幼い頃おとなしい目立たない子どもだったせい

して下さい。最後に、皆さんが本学の卒業生として送り出せることを誇りに思っています。ご卒業の後にも、あなたがたの培った本学のよい伝統が生かされ発展するよう、精神的支援と愛校心を母校に注いで下さるよう希望します。皆さんの前途に神さまの祝福がありますように。

新しい人生の創造にあたり、大事なことは「誇り」と「謙虚さ」をもちつことである。誇りをもち生き方とは自分の考えをもつことであり、謙虚な生き方とは、他人を尊敬する態度である。日常の生活の中でも、人生を左右する程の決断を迫られる時にも、沖縄キリスト教短期大学の卒業生であるという「誇り」と「謙虚さ」を忘れないで欲しい。

「今を美しく」これは本年度キリ短祭のテーマである。原文は「自分の植えられた所で花を咲かせよ」といふ意味である。如何なる状況の中にあっても、自分を大事にし、精いっぱい生きることの意味である。私は今、このことを卒業して行く、一人一人に心をこめて送りたい。苦しい時には「今を美しく」と心の中で唱え、常に美しい人生の創造に努めて欲しいのである。

卒業生一人一人に送ることを、終日、考えに考えた未到達したのは、「さようなら」ということばである。万感の思いをこめて「さようなら」

その目的を達成するためには三つの実習を経験しなくてはなりません。最初の実習は施設実習でした。一週間施設で宿泊の実習だったので、三つの実習の中で最も苦しく、また、厳しい実習でした。

在学中の思い出

保育科二年次

桃原 紀子



習った。テニス、思いきり身体を動かしたテニスコート、遅くまで残って活動した部室、教室、ホール、どの場所からもこの二年間の思い出が彩りに蘇る。二年前、緊張の中受験、そして合格。期待と不安を抱きつつ学んだ二年間でした。

私がこの短大を選んだ理由の一つは保育資格と幼稚園教諭の免許を取得することができるからでした。

本短大卒業生の特徴は「優しさ」だと思ふ。優しさとは他人を大事にすることである。他人の幸せをよるこび、他人のいたみをかち合ふ心である。「自らを愛することく汝の隣人を愛せよ」というキリストの教えを座右の銘とし、沖縄キリスト教短期大学の卒業生らしい優しさを終生もち続けて欲しい。

「今を美しく」これは本年度キリ短祭のテーマである。原文は「自分の植えられた所で花を咲かせよ」といふ意味である。如何なる状況の中にあっても、自分を大事にし、精いっぱい生きることの意味である。私は今、このことを卒業して行く、一人一人に心をこめて送りたい。苦しい時には「今を美しく」と心の中で唱え、常に美しい人生の創造に努めて欲しいのである。

卒業生一人一人に送ることを、終日、考えに考えた未到達したのは、「さようなら」ということばである。万感の思いをこめて「さようなら」

その目的を達成するためには三つの実習を経験しなくてはなりません。最初の実習は施設実習でした。一週間施設で宿泊の実習だったので、三つの実習の中で最も苦しく、また、厳しい実習でした。二つ目の実習は保育所実習でした。保育士の仕事を直接経験し、自己の能力を知り、保育という職業をみつめることができ、とても意義深い実習でした。三つ目の実習は幼稚園実習でした。幼稚園で私に毎日子供達と遊んでいました。午前中だけしか子供達と一緒にいられない。そう考えるると一分一秒を全力で子供にぶつかろうと思いました。その結果遊んでばかりいたので、しかし遊びの中で私が発見したものは数多くあり、私なりに充実した三週間の実習でした。研究レポートという課題があり、又、教育実習だったので、楽しんでばかりはいられませんでしたが、三つの実習の中で一番忘れられることのできない思い出となりました。実習を一つずつ終えることに変化していくのがわかりました。これは私一人に限らず保育科の学生すべてに共通していることです。青春時代の貴重な二年間をこのキリ短で学ぶことができたことを私は今、誇りに感じています。最後に、二年間私を暖かく包み見守り、そして育んでくださった先生方と、そして、時には怒りあった友人たちに深く感謝し、ありがと一言を送ります。